

平成28年度大腸がん検診の実施結果概要

計算条件等	
※H20年度データより、対象者数の把握方法を推計対象者による算出に変更。	
推計対象者数=市町村人口-(就業者数-農林水産業従事者数)	直近の27年国勢調査結果を利用
※受診者数及び受診率については、40～69歳を対象とした数値である。()内に40歳以上を対象とした数値を参考値として記載。また、それ以外は40歳以上を対象とした数値である。	
＜注意＞ 栢葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村は、平成27年国勢調査による市町村人口が公表されていないため7町村については、以下の数値を用いている。	
①「総人口(4月1日現在)」は、平成27年9月1日現在の推計人口(県統計課作成)による。	
②「対象者数」は、平成22年国勢調査の人口を用いて算出したものである	

1 受診者数及び受診率(40～69歳)

(表1)受診者数・受診率

		平成27年度 (a)	平成28年度 (b)	前年度からの伸び状況 (b-a)
推計対象者数	40～69歳	307,070	279,244	-27,826
	40歳以上	660,816	648,135	-12,681

		受診者数(人)	受診率(%)	受診者数(人)	受診率(%)	受診者数(人)	受診率(%)
大腸がん検診	40～69歳	103,943	33.9	98,104	35.1	-5,839	1.2
	40歳以上 (参考)	182,905	27.7	179,300	27.7	-3,605	0.0

・40～69歳において、受診者数は減少したが、対象者数も減少したため受診率は上がった。

(表2)集団・施設検診別

		平成27年度 (a)		平成28年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
		受診者数(人)	受診率(%)	受診者数(人)	受診率(%)	受診者数(人)	受診率(%)
集団検診	40～69歳	50,604	16.5	49,116	17.6	-1,488	1.1
	40歳以上 (参考)	83,661	12.7	83,422	12.9	-239	0.2
施設検診	40～69歳	53,339	17.4	48,988	17.5	-4,351	0.1
	40歳以上 (参考)	99,244	15.0	95,878	14.8	-3,366	-0.2

・40～69歳で集団検診と施設検診ともに受診率が上昇した。

2 要精検率、精検受診率(40歳以上)

(表3)要精検率、精検受診率

		平成27年度 (a)		平成28年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
		要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)
大腸がん検診		8.2	75.3	8.1	75.4	▲ 0.1	0.1

・要精検率は減少したが、精検受診率は上昇した。

(表4)集団・施設検診別

		平成27年度 (a)		平成28年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
		要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)
集団検診		8.0	76.9	7.6	78.0	▲ 0.4	1.1
施設検診		8.4	74.0	8.4	73.4	0.0	▲ 0.6

・要精検率は集団検診で減少し、精検受診率は集団検診で上昇しているが、施設検診では減少している。

3 がん発見数・がん発見率(40歳以上)

(表5)がん発見数・がん発見率 (早期がん発見率; 受診者数に占める割合)

	平成27年度 (a)		平成28年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)
大腸がん全数	356	0.19	318	0.18	▲ 38	▲ 0.01
うち 早期大腸がん	175	0.10	165	0.09	▲ 10	▲ 0.01

・がん発見率は、減少している。

(表6)集団・施設検診別 (早期がん発見率; 受診者数に占める割合)

		平成27年度		平成28年度		前年度からの伸び状況	
		がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)
集団検診	集団検診 大腸がん全数	136	0.16	133	0.16	▲ 3	0.00
	うち 早期大腸がん	69	0.08	67	0.08	▲ 2	0.00
施設検診	施設検診 大腸がん全数	220	0.22	185	0.19	▲ 35	▲ 0.03
	うち 早期大腸がん	106	0.11	98	0.10	▲ 8	▲ 0.01

・がん発見率は、集団検診で横ばいであるが、施設検診では、減少している。

4 陽性反応的中度

(表7)陽性反応的中度

	平成28年度
40~69歳	2.15
40歳以上 (参考)	2.20

陽性反応的中度: 要精検者数に対するがん発見の割合